

2016年10月17日

各 位

株式会社 三井住友銀行

みなと運送株式会社に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)はみなと運送株式会社(代表取締役:山本 勇)に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 淵崎 正弘)が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、みなと運送株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷把握の取組み」「環境保全対策」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、環境負荷把握の取組みとして、運送用車両へのデジタルタコメーターの導入によるCO2排出量の把握を行ってられる点、環境保全対策として、物流倉庫におけるコンテナラウンドユースの取組みや、集光型太陽光照明の利用や低公害車の導入を中心に省エネ活動に取り組まれてられる点、ロジスティクスサービスをはじめ、ペットボトルリサイクルや太陽光発電・売電の事業により、サービス・製品の利用者のCO2排出削減を推進し、環境問題への取組みと企業経営を融合した持続可能な社会の実現に貢献してられる点、等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



みなと運送 本社



ペットボトルリサイクル工場



海上コンテナのラウンドユース

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。